

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年10月7日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年10月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【物揚場排水路 弁別型簡易放射線モニタの一時通信不可について】 当社社員が新事務本館の監視端末で測定データの更新をしようとしたが、物揚場排水路に設置されている弁別型簡易放射線モニタの現場端末と通信が出来ず一時的に測定データの更新が出来なくなったことを確認。 現場を確認したところ、通信設備の電源ケーブルが緩んでおり、接続不良による通信不良と推定。 電源ケーブル接続部を固縛接続し、通信設備は復旧済み。 一時的に通信が出来なかった期間については、本設の簡易放射線モニタにて監視を継続しており、有意な上昇がないことを確認しているため問題なし。</p>	GⅢ	10月4日